

科目	生物 (Biology)		
担当教員	小林 孝行		
対象学年等	電気工学科・3年・後期・必修・1単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1)
授業の概要と方針	一般教養である生物の基礎的知識を習得する。また現在問題とされている地球環境問題についての理解を深め、環境と生態系との密接な関係を理解し、今後人類が環境保全に対してどのように取り組むべきかを考える。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	植物の光合成メカニズムおよび細胞の構造を理解する。		植物の光合成メカニズムおよび細胞の構造が理解できているか試験で評価する。
2	環境ホルモンの基礎を理解する。		環境ホルモンと天然のホルモンとの違いが理解できているか試験で評価する。
3	ダイオキシン類問題についての理解を深める。		ダイオキシン類の毒性の評価法、およびその毒性、歴史が理解できているか試験で評価する。
4	非塩素系有機化合物および重金属問題についての理解を深める。		非塩素系有機化合物および重金属問題の歴史および問題点が理解できているか試験で評価する。
5	オゾン層破壊、地球温暖化問題についての理解を深め、今後人類が環境保全に対してどのように取り組むべきかについて各自考えられるようにする。		オゾン層破壊、地球温暖化問題についての理解ができているか試験で評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	到達目標1-5の試験成績を100%とする。		
テキスト	プリント（授業で随時配布する）		
参考書	「環境ホルモンの仕組み」：佐藤淳 著（日本実業出版） その他の参考書は授業で随時紹介する。		
関連科目			
履修上の注意事項			

